



簡易生命保険及郵便年金特別會計法案可決報告書  
臺灣事業用品資金特別會計法案可決報告書

作業會計法外十法律中改正法律案可決報

告書

國有財產整理資金特別會計法外三法律ノ

廢止ニ關スル法律案可決報告書

臨時資金調整法中改正法律案可決報告書

戰時喪失無記名國債證券臨時措置法案可

決報告書

煙草專賣法及鹽專賣法中改正法律案可決

報告書

大日本育英會法案可決報告書

青年學校教育費國庫補助法中改正法律案

可決報告書

公立學校職員年功加俸國庫補助法中改正

法律案可決報告書

同日衆議院ヨリ左ノ政府提出案ヲ受領セリ

昭和十七年度第一豫備

金支出ノ件

昭和十七年度特別會計

第一豫備金支出ノ件

昭和十七年度特別會計

豫備費支出ノ件

昭和十八年度第二豫備ノ件

金支出ノ件

昭和十八年度特別會計

第二豫備金支出ノ件

昭和十八年度特別會計

豫備金外豫算外支出ノ件

件

同日衆議院ヨリ本院ノ送付ニ係ル左ノ政府提出案ハ同院ニ於テ之ヲ可決シ奏上セル旨ノ通牒ヲ受領セリ  
訴訟費用等臨時措置法案

會社等臨時措置法案

經濟關係罰則ノ整備ニ關スル法律案

朝鮮ニ於ケル裁判手續簡素化ノ爲ノ國防保安法及治安維持法ノ戰時特例ニ關スル法律案

船舶職員法中改正法律案

石炭配給統制法中改正法律案

企業整備資金措置法中改正法律案

朝鮮私設鐵道補助法中改正法律案

船舶職員法中改正法律案

簡易生命保険法中改正法律案

北支那開發株式會社法及中支那振興株式會社法中改正法律案

海軍刑法及海軍軍法會議法中改正法律案

北支那開發株式會社法及中支那振興株式會社法中改正法律案

○議長(伯爵松平頼壽君) 表彰ヲ受ケラレ  
マス方々ヲ除キマシテ、全會一致ト認メマ  
ス、就キマシテハ、議長ノ手許ニ於キマシ  
テ起草致シマシタ表彰文案ヲ、是ヨリ朗讀

致シマシテ御誦リヲ致シマス  
正二位勳二等功四級侯爵西郷從徳君貴族院議員ノ任ニ在ルコト四十年精勤恪勤力ノ功勞ヲ憶ヒ茲ニ院議ヲ以テ之ヲ表彰ス  
從二位勳二等侯爵中御門經恭君貴族院議員ノ任ニ在ルコト三十年精勤恪勤力ヲ憲政ノ濟美ニ效セリ貴族院ハ君カ積年ノ功勞ヲ憶ヒ茲ニ院議ヲ以テ之ヲ表彰ス  
從三位勳一等伯爵林博太郎君貴族院議員ノ任ニ在ルコト三十年精勤恪勤力ヲ憲政ノ濟美ニ效セリ貴族院ハ君カ積年ノ功勞ヲ憶ヒ茲ニ院議ヲ以テ之ヲ表彰ス  
從三位勳一等岡喜七郎君勝田主計君ハ、本院議員トサレマシテ、既ニ在職三十年以上ニ達セラレテ居リマシテ、常ニ精勤恪勤、克ク議員タルノ職責ヲ盡サレマシタ、就キマシテハ、先例ニ依リマシテ、此ノ際院議ヲ以テ之ヲ表彰ス  
君等多年ノ功勞ヲ表彰致シタイト存ジマス、尙表彰文案ノ起草ハ、之ヲ議長ニ御委セラ  
顧ヒタイト存ジマス、以上議長ノ發議ニ、賛成ノ諸君ノ起立ヲ願ヒマス

メマス、表彰文ノ贈呈方ハ議長ニ於キマシテ取扱リヒマス、此ノ際中御門侯爵ヨリ發言ヲ求メラレテ居リマス、中御門侯爵ノ登壇ヲ願ヒマス

(侯爵中御門經恭君演壇ニ登ル)

○侯爵中御門經恭君 只今院議ヲ以テマシテ私共五名ニ對シ、永年勤績ノ廉ヲ以テ、大東亞決戦下此ノ緊迫セル非常時局ニモ拘リマセズ、御鄭重ナル表彰ヲ戴キマシタコトハ、誠ニ此ノ上ナキ光榮ト存ジ唯々感激ノ至リニ堪ヘマセヌ、私共ハ、微力ニシテ何等功勞ナク、徒ニ永年議席ヲ汚シマシタニ過ギマセヌノニ、斯クノ如キ表彰ノ光榮ニ浴シマシタコトハ、衷心ヨリ忸怩タルモノガゴザイマス、幸ヒ大過ナク今日ニ至リマシタコトハ、偏ニ先輩同僚各位ノ御懇篤ナル御指導ト御援助ノ賜ト、深クノ感謝ノ意ヲ表スル次第デゴザイマス、此ノ上ハ一層驚馬ニ鞭チ、此ノ最モ大切ナル時ニ當リマシテ、益々國家ノ爲御奉公ノ誠ヲ致シ、憲政ノ爲大イニ努力致シタイト存ジマス、茲ニ只今ノ御決議ニ對シマシテ、僭越ナガラ一同ヲ代表致シ深甚ナル謝意ヲ表スル次第デゴザイマス(拍手)

○議長(伯爵松平頼壽君) 議事日程ニ移リマス、日程第一、昭和十七年度第一豫備金支出ノ件、日程第二、昭和十七年度特別會計第一豫備金支出ノ件、日程第三、昭和十七年度特別會計豫備費支出ノ件、日程第四、昭和十八年度第一豫備金支出ノ件、日程第五

五、昭和十八年度特別會計第二豫備金支出ノ件、日程第六、昭和十八年度特別會計豫備金外豫算外支出ノ件、承諾ヲ求ムル件、

衆議院送付、會議、是等ノ六件ヲ一括シテ議題ト爲スコトニ御異議ハゴザイマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○議長(伯爵松平頼壽君) 御異議ナイト認メマス、賀屋大藏大臣

〔左ノ送付文ハ朗讀ヲ經サル  
〔モ参照ノタメ茲ニ載錄ス〕〕

昭和十七年度第一豫備金支出ノ件

昭和十七年度特別會計第一豫備金支出ノ件

昭和十七年度豫備金支出ノ件

昭和十八年度豫備金支出ノ件

昭和十八年度豫備金支出ノ件

昭和十八年度豫備金支出ノ件

昭和十八年度豫備金支出ノ件

昭和十九年二月三日

衆議院議長 岡田 忠彦

貴族院議長伯爵松平頼壽殿

〔各案ハ掲載ヲ略ス〕

(國務大臣賀屋興宣君演壇ニ登ル)

○國務大臣(賀屋興宣君) 只今議題ニ供セラレマシタ昭和十七年度第一豫備金支出ノ件外事後承諾ヲ求ムル件五件ニ付、大體ノ御説明ヲ申上ゲマス、昭和十七年度一般會計

第一豫備金ノ豫算額ハ五千萬圓アリマシリ補充致シマシタ金額ハ、四千四百九十五號ニ申述ベマスレバ、軍事扶助費、防空監視費、國民學校教育俸給分擔金、教員臨時手當補助、製鐵業獎勵金等ニアリマス、次ニ昭和十七年度ニ於テ、其ノ第一豫備金ヨリ豫算超過支出ヲ致シマシタ特別會計ノ名前ハ、朝鮮總督府、朝鮮簡易生命保險、臺灣總督府、臺灣米穀移出管理、樺太廳、地方分與稅分與金、印刷局、專賣局、金資金、陸軍造兵廠、食糧管理、木炭需給調節、絲價安定施設、森林火災保險、漁船再保險、通信事業簡易生命保險、郵便年金、健康保險、職員健康保險、船員保險、勞働者災害扶助責任保險、關東局、南洋廳ノ二十四特別會計デアリマス、又其ノ豫備費ヨリ豫算超過支出ヲ致シマシタモノハ、臺灣米穀移出管理、通信事業ノ二特別會計デアリマス、次ニ昭和十八年度一般會計第二豫備金ノ豫算額ハ、十五億圓アリマスルガ、内昭和十八年四月十七日ヨリ同年十二月二十四日ニ至ル間ニ於テ支出致シマシタ金額ハ、合計七億七千百四十餘萬圓アリマシテ、其ノ重要ナル事項ハ、損害保險國營再保險特別會計ヘ繰入、食糧增產對策費、國有林臨時研伐諸費、鐵鋼及銅價格調整補給金、戰時海運管理補償金、各種災害費等ニアリマス、次ニ豫算外支出ヲ致シマシタ特別會計ハ、朝鮮總

第一豫備金ノ豫算額ハ五千萬圓アリマシ

テ、内昭和十七年勅令第六百三十五號ニ依

リ補充致シマシタ金額ハ、四千四百九十五號ニ申述ベマスレバ、軍事扶助費、防空監視費、國民學校教育俸給分擔金、教員臨時手當補助、製鐵業獎勵金等ニアリマス、次ニ昭和十七

年度ニ於テ、其ノ第一豫備金ヨリ豫算超過支出ヲ致シマシタ特別會計ノ名前ハ、朝鮮

總督府、朝鮮簡易生命保險、臺灣總督府、臺灣米穀移出管理、樺太廳、地方分與稅分與金、印刷局、專賣局、金資金、陸軍造兵

廠、食糧管理、木炭需給調節、絲價安定施設、森林火災保險、漁船再保險、通信事業簡易生命保險、郵便年金、健康保險、職員健康保險、船員保險、勞働者災害扶助責任保險、關東局、南洋廳ノ二十四特別會計デアリマス、又其ノ豫備費ヨリ豫算超過支出ヲ致シマシタモノハ、臺灣米穀移出管理、通信事業ノ二特別會計デアリマス、次ニ昭和十八年度一般會計第二豫備金ノ豫算額ハ、十五億圓アリマスルガ、内昭和十八年四月十七日ヨリ同年十二月二十四日ニ至ル間ニ於テ支出致シマシタ金額ハ、合計七億七千百四十餘萬圓アリマシテ、其ノ重要ナル事項ハ、損害保險國營再保險特別會計ヘ繰入、食糧增產對策費、國有林臨時研伐諸費、鐵鋼及銅價格調整補給金、戰時海運管理補償金、各種災害費等ニアリマス、次ニ豫算外支出ヲ致シマシタ特別會計ハ、朝鮮總

督府、臺灣總督府、樺太廳、關東局、南洋廳、通信事業ノ六特別會計デアリマス、又豫備金外ニ於テ其ノ國庫剩餘金ヲ以テ豫算外

ノ支出ヲ致シマシタモノニ、南洋廳特別會計ガアルノデアリマス、何卒御審議ノ上速

カニ御承諾アラムコトヲ希望致シマス

○子爵戸選正己君 只今議題トナリマシタ昭和十九年度第一豫備金支出ノ件外五件ハ、

昭和十七年度第一豫備金支出ノ財源ニ充ツル等ノ爲ノ公債發行ニ關スル法律案外十一件

ノ特別委員ニ、併託セラレムコトノ動議ヲ提出致シマス

○子爵秋田重季君 贊成

○議長(伯爵松平頼壽君) 戸澤子爵ノ動議ニ御異議ハゴザイマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○議長(伯爵松平頼壽君) 御異議ナイト認メマス

〔男爵久保田敬一君演壇ニ登ル〕

貴族院議長伯爵松平頼壽殿

〔男爵久保田敬一君演壇ニ登ル〕

○議長(伯爵松平頼壽君) 日程第七、鐵道敷設法戰時特例案

○議長(伯爵松平頼壽君) 日程第八、郵便法申改正法律案、政府提出、衆議院送付、第一讀會ノ續、委員長報告、是等ノ兩案ヲ一括シテ議題ト爲スコトニ御異議ハゴザイマセス

○議長(伯爵松平頼壽君) 日程第七、鐵道敷設法戰時特例案、日程第八、郵便法申改正法律案、政府提出、衆議院送付、第一讀會ノ續、委員長報告、是等ノ兩案ヲ一括シテ議題ト爲スコトニ御異議ハゴザイマセス

右可決スヘキモノナリト議決セリ依テ及  
報告候也

昭和十九年一月三十一日 委員長 男爵久保田敬一

貴族院議長伯爵松平頼壽殿

郵便法中改正法律案

トニシタ旨ノ答辯ガゴザイマシタ、第二ニ、本  
マスガ故ニ、其ノ運用ニハ慎重ヲ期スルト  
共ニ、特ニ鐵道會議ニ諮問シテ決定スルコ  
ガル場合ニハ、初年度ノ經費ハ、帝國鐵道  
特別會計資本勘定ノ豫算ニ計上シテゴザイマ  
法ニ依ル鐵道敷設ノ經費ガ次年度以降ニ跨  
對シテハ次ノ通常議會ニ承認ヲ求メルコト  
ニシ、次年度以降ノ經費ハ次ノ通常議會ニ  
豫算トシテ提出スルト云フコトデアリマシ  
タ、第三ニ、本特例ノ實施ニ要スル資材ハ、  
政府部内ニ於ケル緊急保留ノ充當ニ依ル特  
配、又ハ回収轉用ニ依ル捻出ヲ以テ之ニ充  
ツル意図デアルト云フコトデゴザイマス、  
第四ニ、政府ハ既ニ國有鐵道及地方鐵道等  
ノ軌條其ノ他ヲ撤去轉用シテ居ルノデアリ  
マスガ、國有鐵道路線ハ、鐵道會議ニ諮問シ、  
議會ノ協賛ヲ經テ敷設シタモノデアリマス  
カラシテ、政府ガ之ヲ勝手ニ撤去轉用スル  
ト云フコトハ、鐵道敷設法ノ精神ニ反スルモ  
ノデハナイカ、ト云フ質問ニ對シマシテハ、政  
府ハ、今回撤去轉用シマシタノハ、戰力増強上  
緊急ノ處置トシテ實行シタモノデアリマシテ、  
鐵道路線ノ廢止デハナク、營業ノ臨時休止  
デアツテ、且特ニ緊急機密ヲ要シタ爲ニ、  
鐵道會議及ビ議會ニ諮ラナカッタモノデア  
リマシテ、今後ハ事情ノ許ス限リ鐵道會議  
ニ付議シテ之ヲ決定スル意図デアル、ト云  
フ答辯デゴザイマス、尙速記中止ノ上、回  
郵便法中改正法律案ニ付キマシテモ、其ノ  
内容ハ、戰時國家財政ニ寄與スル爲ト、事  
業運營ノ必要ニ應ズル爲ニ、通信料金ノ全  
第デゴザイマス、此ノ審議ニ當リマシテノ  
質疑ノ主ナルモノヲ申上ダマスト、第一ニ、  
通信料金ハ、郵便料金ノ一部ノミヲ法律ニ  
規定シテ、他ハ命令ニ依ツテ規定シテアルノ  
デアリマスガ、將來法律又ハ命令ノ何レカ  
ニ統一スル意思ナキヤ、ト云フ質問ニ對シ  
マシテハ、政府ハ、通常郵便料金ハ、沿革  
のノ理由ガアリ又國民生活ニ最モ關係深  
イ料金デアルガ故ニ、法律ニ規定シテアル  
ノデアリマスガ、差向キ各種ノ通信料金ヲ  
法律、命令何レカニ統一スル意思ハナイト  
云フコトデゴザイマシタ、第二ニ、郵便料  
金等ノ收納ニ小切手ヲ認メルコトハ困難デ  
アルト云フ答辯デゴザイマス、第三ニ、料  
金値上ノ增收額ハ、戰時財政ノ繰入等、直  
接戰力増強ニ使用スベキモノデアツテ、通信  
施設ノ整備、待遇ノ是正等ハ、此ノ際一般  
的ノ考慮ニ俟ツベキモノデハナイカ、ト云  
フ質問ニ對シマシテハ、政府ハ、今回ノ增  
收ハ、其ノ約半額ヲ臨時軍事費ニ繰入レマ  
シテ、其ノ外ノ大部分ハ直接戰力増強ノ爲  
ノ通信諸設備ノ改良ニ使用スルモノデアリ  
マシテ、又從業員ノ待遇是正ニ使用シテ居  
ル經費モ、戰力増強ニ寄與スル所ガ大ナリト

業員ノ心持ハ、深切丁寧デアルベシト云フ  
第五ニ、本法ハ四月一日ヨリ施行スルト云  
フコトヲ政府委員ハ言明シテ居ルノデアリ  
マス、ニモ拘ラズ、本法ノ附則ニ、「本法施  
行ノ期日ハ、勅令ヲ以テ之ヲ定ム」ト規定シテ  
アリマスノハ、從來ノ惡例ニ因ハレタモノ  
デアルカラ、是ハ改メテハ如何、ト云フ意  
見ガゴザイマシタ、之ニ對シテ政府ハ、今  
回ハ單ニ從來ノ慣例ニ依ツテヤッタモノデアリ  
マスガ、今後研究スルコトニシクイ、ト  
云フ答辯デゴザイマシタ、尙本法案ノ審議  
ニ關聯シマシテ、速記停止ノ上ニ、電波、  
防空通信施設等ニ關シ、政府委員カラ最近  
ノ情勢ニ付テ詳細ノ説明ガゴザイマシタガ、  
茲ニ申上ゲルコトが出來ナイノバ誠ニ遺憾  
デゴザイマス、其ノ他ノ詳細ナル事柄ハ速  
記録デ御承知ヲ願ヒタイト思ヒマス、右御  
報告ヲ申上ガマス

○子爵植村家治君 賛成

○議長(伯爵松平頼壽君) 西大路子爵ノ動議ニ御異議ハゴザイマセヌカ  
〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○議長(伯爵松平頼壽君) 御異議ナイト認メマス

○議長(伯爵松平頼壽君) 兩案ノ第二讀會ヲ開キマス、御異議ガナケレバ、全部ヲ問題ニ供シマス、兩案全部、委員長ノ報告通り御異議ハゴザイマセヌカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○議長(伯爵松平頼壽君) 御異議ナイト認メマス

○子爵西大路吉光君 直チニ兩案ノ第二讀會ヲ閉カレムコトヲ希望致シマス

○子爵植村家治君 賛成

○議長(伯爵松平頼壽君) 西大路子爵ノ動議ニ御異議ハゴザイマセヌカ  
〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○議長(伯爵松平頼壽君) 御異議ナイト認メマス

○議長(伯爵松平頼壽君) 兩案ノ第三讀會ヲ開キマス、兩案全部、第一讀會ノ決議通り御異議ハゴザイマセヌカ  
〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○議長(伯爵松平頼壽君) 御異議ナイト認メマス



謂歲入填補ニ關スル法律案ノミナラズ、其ノ外一時賜金トシテノ公債ヲ交付スル爲モノ、ソレカラ地方鐵道及私設鐵道ノ買收スル爲ノ補給金等ノ財源ニ要スル公債發行代價、及び營業廢止ニ因ル損失ノ補償金トシテノ交付公債、又朝鮮及臺灣ニ於ケル事業費補助ニ要スル經費、米穀ノ生産ヲ確保スル爲ノ補給金等ノ財源ニ要スル公債發行等ノ内容ヲ含ンデ居ルノデアリマス、斯クノ如クソレハ性格ノ違ツタモノヲ、一ツノ法文ノ中ニ併セテ規定スルコトハ、彼此レ取扱上ノ混同ヲ來ス處ガアルノデハナカラウカ、又他日、事業公債法等ヲ改正スル必要ガアル場合ニ於テハ、今回ノ此ノ法律ヲ改正スルニ伴シテ母法タル事業公債法ヲモ改正スルノ必要ハナイカ、從ツテ二重ノ手續ヲ要スルヤウナ處ハナイカ、且又此ノ我ガ國ノ財政史ニ徴ツテ、赤字公債ガ初メテ發行セラレタ當時ノ事情、即チ高橋財政ニ基イテ交付セラレタモノデアル、其ノ取扱竝ニ其ノ歲入上ノ地位ニ鑑ミテ、當時極メテ慎重ニシテ用意周到ナル財政的ノ良心以テ交付セラレルコトハ、果シテ財政上ノ實カラ考ヘマスト、假令年月ガ相當經ツテ居ル今日ト雖モ、今次ノヤウナ法律ノ體裁ヲデアルカト云フ質問ノ趣意デアリマシタ、之ニ對シマシテ、成ル程御説ノ通り、此ノ歲入填補ノ爲ニスル赤字公債法ノ性格、意義ニ關シマシテハ、大イニ運用上注意ヲ要

スルコトハ論ヲ俟タナインデアリマスル  
ガ、實ハ今回ノ措置ハ、單ニ取扱上ノ便宜  
カラ法律ノ件名ヲ少クスルト云フ考ニ出デ  
タモノデアル、又他日事業公債法ニ改正ヲ  
要スル場合ニ於キマシテモ、直接ニ其ノ事  
業公債法ヲ改正スレバ宜シイノデアッテ、  
間接ニ母法ヲ改正スル必要ハナイト思フ、  
即チ手續ノ煩瑣ト云フコトニ付テモ別段惧  
ル、必要ハナイト思フ、斯ウ云フ答辯デア  
リマシタ、ソレカラ案ノ内容ニ付テ、先ツ  
國民貯蓄ニ關スル質問ガアリマシタ、十八  
年度政府ノ掲ゲテ居ル貯蓄目標ハ二百七十  
億デアルガ、今日迄ノ實績如何、ト云フ問  
題デアリマス、之ニ對シマシテ、十八年度  
ノ上半期ニ於テハ、豫定ノ約半額以上ヲ募  
集シ得、更ニ第三四半期ニ於テモ約八十億、  
而シテ第四四半期即チ今期ニ於テハ、  
昨年ノ同期ト假リニ同ジ程度ト押ヘテ見  
ルナラバ五十五億ニ達スルノデアル、又  
之ニ加ヘテ本年度ニ農家ヘ米價引上ノ  
爲ニ入ッタ增收ガ相當アル見込デアルシ、  
又企業整備資金ノ放出ニ依ッテ一般經  
濟界ニ潤ツタモノ相當ノ程度ノモノト思フ  
カヌ、此ノ點ニ付テ二百七十億ノ目的達成  
ハ近キ中ニ實現シ得ルモノト認メテ居ル、一  
方新年度ニ於テハ大ナル増稅ヲ控ヘ、國民  
ノ負擔ガ重加スルコトヲ思ヒ合セテ、果シ  
テ政府ニ於テハ幾許ノ施策ヲ以テ之ガ達成  
ニ盡力セラレル御見込デアルカ、ト云フ質

問ニ對シマシテ、新年度ニ對シマシテハ、  
目下提案中ノ臨時資金調整法案ノ改正ノ中  
ニアル如ク、長期ノ預貯金ノ獎勵若シクハ  
合同貯蓄ノ便宜取計ラヒ等ノ獎勵方法ヲ講  
ジテ居ルガ、サレバト云ッテ別ニ新規ノ考案  
ヲ持ッテ居ル次第モナシ、ニ國民ノ時局認  
識ニ依ルモノデアル、又當局トシテモ必死  
ノ努力ヲ惜シマナイ、ト云フ御答辯デアリ  
マシタ、次ニ政府ハ國民所得ガ昨年ニ比シテ  
約百億増加シタト言フケレドモ、之ヲ國民  
ノ各階層ノ所得別ニ付テ考へテ見ルナラバ、  
所謂時局產業ニ從事シテ居ル、非時局產業ニ從事  
セ者ニハ及バナイト云フコトハ、當然考  
ヘラレルコトデアル、而シテ此ノ新興所得  
階級ヨリ、應能負擔ノ原則ニ基イテ、新タ  
ニ増加スル國費ノ負擔ヲサセルト云フコト、  
即チ大衆課稅若シクハ其ノ他ニ準ズル方  
面ニ依ッテ、直接若シクハ間接ニ戰費ノ負擔  
ヲサセルコトガ當然デハナカラウカ、又半  
面、之ニ依ッテ「インフレ」ノ防止ヲ策スルト云  
フコトガ當然考ヘラレルコトデハナカラウ  
カ、ト云フ質問ニ對シマシテ、新興所得階  
級ニ對シテ、課稅ノ面カラモ、公債ノ面カラ  
モ、直接ノ消費ノ面カラモ、若シ戰前ト  
同ジャウナ標準デ割當ヲ行フナラバ、ソコ  
ニ甚ダシキ負擔ノ不均衡ヲ生ズル虞ガアル、  
故ニ政府ハ、今日ソレ等ノ新興所得階級ニ  
屬スル各職域ヲ通ジテ、出來ルダケ國債ノ  
消化ヲ獎勵シ、國民貯蓄ノ増加ニ努メテ居

ルノデアル、ト云フコトデアリマス、次ニ  
公債ノ負擔、即チ國民各個ニ對スル割當制  
ニ對スル質問デアリマスルガ、此ノ負擔ニ  
任ジマスル末端ノ機關トシテノ町會、隣組  
等ガ、往々ニシテ強制的ナ態度ヲ以テ負擔  
者ニ臨ムト云フコトニ對シテ、囂々タル非  
難ガアル、而シテ之ガ基準トシマシテ、都  
市ニ於テハ都民稅トカ市町村稅、地方ニ於  
テハ部落稅等ヲ用ヒテ居ルヤウデアルガ、  
是等ノ稅ノ構成分子ノ内容ヲ檢討シマスル  
ト、例ヘバ家屋ノ賃貸價格ノヤウナ、必ズ  
シモ其ノ個人々々ノ負擔ヲ正確ニ表現シテ  
居ルトハ思ハレナイヤウナモノヲ以テ基準  
トシ、之ヲ一律單純ニ賦課ノ基準トスルコ  
トハ甚ダ當ラ得ナイト思フノデアル、況シ  
テ町會長トカ隣組長トカ云フ者ハ、徒ニ其  
ノ實績ノ學ルコトヲ希フ餘リ、即チ功ヲ急  
グノ餘リ、負擔ヲ掛け易イ方面ニ、言葉ヲ  
換ヘテ申シマスレバ比較的高級ノ所得者ノ  
方へ、又所得稅ノ中デモ直稅ヲ負擔シテ居  
ル層へ掛けタガル、然ルニ國稅負擔者ノ數  
ト云フモノハ、統計ニ於テ示サレル如ク、  
全體ノ國民ノ數カラ見レバ比較的ニ、否、  
甚ダシク少數ノモノデアル、ソレ等ノ負擔  
ヲセザル部分ト云フモノハ非常ニ數ガ多イ  
ノデアル、而シテ此ノ大多數ノ非直稅負擔  
者ノ中ニ、新興所得階級ト云フモノガ多數  
ニ存在スルト云フ事實カラ考ヘルナラバ、  
而シテ是等ハ、固ヨリソレニ對スル課稅其  
ノ他貯蓄ノ負擔力ト云フモノヲ捕捉スルコ  
トハ技術上頗ル困難デアルケレドモ、所謂應

能負擔ノ原則ニ依リ、何トカシテ是等ノ人ニモ負擔ヲサセ、割當ヲスルノデナケレバ、國民ノ各階級ノ負擔ノ公平ヲ期シ得ラレナイノデハナイカ、之ニ對シマシテ、誠ニ御說御尤モデアル、實ハ割當ノ基準ト申シマシテモ、決シテ全國一律ニヤッテ居ルノデハナイ、地方々々ニ依ッテ一定シテ居ラナイ、又之ヲ一定サセルト云フコトハ非常ニ困難テコトダ、地方ニ依リマシテハ、市町村稅或ハ町會費、部落會費又ハ地方ノ戸數割ニ準ジタヤウナ標準ヲ以テ、各其ノ土地ノ實情、周圍ノ狀況、各個人ノ内情、例ヘバ家族數トカ子供ノ數トカ、其ノ他色々家庭ノ事情ヲモ考慮シテ、多クノ人ガ見テ無理ノナイ所ニ、回ヲ重ネテ逐次是正シツ、負擔ヲシテ貴フト云フ趣意デアルノダ、若シ夫レ多勢ノ勢ヲ驅シテ、或所デハ門戸ガ大キイトカ地位ガ高イトカ云フヤウナ、外見的ノ條件ノミニ依存シテ負擔ヲ強要スルヤウナコトガアルノラバ、凡ソ當局ノ趣意トスル所トハ頗ル反対デアルシ、背反シテ居ルモノ、デアルト云フコトヲ御承知願ヒタイ、斯ウ云フ答辯デアリマシタ、況シテ非時局産業ニ從事シテ居シテ、戰前ニ比べテ收入ノ増加モ大シテナク、物價騰貴ノ其他ニ依リマシテ各種ノ戰時負擔が相當嵩マリ、動トモスル希望スルノデアリ、而シテ是ガ國民負擔ノ公ト減收ノ傾向ニ在ル階層ヨリモ、寧口新興所得階級ノ增收方面ニ對シテ負擔ノ増嵩ヲ希望スルノデアリ、斯ウ云フ趣意デ提案サレテ居ルノデアリマス、第十四ハ特別會計ノ新設ニ關スルモノ、第十五ハ特別會計法中ノ改正等ニ

顧ヒタイト、斯ウ云フヤウナ意味デアリマシタ、次ニ國債消化ノ方法デアリマス、其ノ料理屋ナドノ支拂ノ時ニ國債債券ノ抱合セナリ、地方々々ニ依ッテ一定シテ居ラナイ、又之ヲ一定サセルト云フコトハドウダラウカ、トテコトダ、地方ニ依リマシテハ、市町村稅或ハ町會費、部落會費又ハ地方ノ戸數割ニ準ジタヤウナ標準ヲ以テ、各其ノ土地ノ實情、周圍ノ狀況、各個人ノ内情、例ヘバ家族數トカ子供ノ數トカ、其ノ他色々家庭ノ事情ヲモ考慮シテ、多クノ人ガ見テ無理ノナイ所ニ、回ヲ重ネテ逐次是正シツ、負擔ヲシテ貴フト云フ趣意デアルノダ、若シ夫レ多勢ノ勢ヲ驅シテ、或所デハ門戸ガ大キイトカ地位ガ高イトカ云フヤウナ、外見的ノ條件ノミニ依存シテ負擔ヲ強要スルヤウナコトガアルノラバ、凡ソ當局ノ趣意トスル所トハ頗ル反対デアルシ、背反シテ居ルモノ、デアルト云フコトヲ御承知願ヒタイ、斯ウ云フ答辯デアリマシタ、況シテ非時局産業ニ從事シテ居シテ、戰前ニ比べテ收入ノ増加モ大シテナク、物價騰貴ノ其他ニ依リマシテ各種ノ戰時負擔が相當嵩マリ、動トモスル希望スルノデアリ、而シテ是ガ國民負擔ノ公ト減收ノ傾向ニ在ル階層ヨリモ、寧口新興所得階級ノ增收方面ニ對シテ負擔ノ増嵩ヲ希望スルノデアリ、斯ウ云フ趣意デ提案サレテ居ルノデアリマス、第十四ハ特別會計ノ新設ニ關スルモノ、第十五ハ特別會計法中ノ改正等ニ

顧ヒタイト、斯ウ云フヤウナ意味デアリマシタ、次ニ國債消化ノ方法デアリマス、其ノ料理屋ナドノ支拂ノ時ニ國債債券ノ抱合セナリ、地方々々ニ依ッテ一定シテ居ラナイ、又之ヲ一定サセルト云フコトハドウダラウカ、トテコトダ、地方ニ依リマシテハ、市町村稅或ハ町會費、部落會費又ハ地方ノ戸數割ニ準ジタヤウナ標準ヲ以テ、各其ノ土地ノ實情、周圍ノ狀況、各個人ノ内情、例ヘバ家族數トカ子供ノ數トカ、其ノ他色々家庭ノ事情ヲモ考慮シテ、多クノ人ガ見テ無理ノナイ所ニ、回ヲ重ネテ逐次是正シツ、負擔ヲシテ貴フト云フ趣意デアルノダ、若シ夫レ多勢ノ勢ヲ驅シテ、或所デハ門戸ガ大キイトカ地位ガ高イトカ云フヤウナ、外見的ノ條件ノミニ依存シテ負擔ヲ強要スルヤウナコトガアルノラバ、凡ソ當局ノ趣意トスル所トハ頗ル反対デアルシ、背反シテ居ルモノ、デアルト云フコトヲ御承知願ヒタイ、斯ウ云フ答辯デアリマシタ、況シテ非時局産業ニ從事シテ居シテ、戰前ニ比べテ收入ノ増加モ大シテナク、物價騰貴ノ其他ニ依リマシテ各種ノ戰時負擔が相當嵩マリ、動トモスル希望スルノデアリ、而シテ是ガ國民負擔ノ公ト減收ノ傾向ニ在ル階層ヨリモ、寧口新興所得階級ノ增收方面ニ對シテ負擔ノ増嵩ヲ希望スルノデアリ、斯ウ云フ趣意デ提案サレテ居ルノデアリマス、第十四ハ特別會計ノ新設ニ關スルモノ、第十五ハ特別會計法中ノ改正等ニ

顧ヒタイト、斯ウ云フヤウナ意味デアリマシタ、次ニ國債消化ノ方法デアリマス、其ノ料理屋ナドノ支拂ノ時ニ國債債券ノ抱合セナリ、地方々々ニ依ッテ一定シテ居ラナイ、又之ヲ一定サセルト云フコトハドウダラウカ、トテコトダ、地方ニ依リマシテハ、市町村稅或ハ町會費、部落會費又ハ地方ノ戸數割ニ準ジタヤウナ標準ヲ以テ、各其ノ土地ノ實情、周圍ノ狀況、各個人ノ内情、例ヘバ家族數トカ子供ノ數トカ、其ノ他色々家庭ノ事情ヲモ考慮シテ、多クノ人ガ見テ無理ノナイ所ニ、回ヲ重ネテ逐次是正シツ、負担ヲシテ貴フト云フ趣意デアルノダ、若シ夫レ多勢ノ勢ヲ驅シテ、或所デハ門戸ガ大キイトカ地位ガ高イトカ云フヤウナ、外見的ノ條件ノミニ依存シテ負擔ヲ強要スルヤウナコトガアルノラバ、凡ソ當局ノ趣意トスル所トハ頗ル反対デアルシ、背反シテ居ルモノ、デアルト云フコトヲ御承知願ヒタイ、斯ウ云フ答辯デアリマシタ、況シテ非時局産業ニ從事シテ居シテ、戰前ニ比べテ收入ノ増加モ大シテナク、物價騰貴ノ其他ニ依リマシテ各種ノ戰時負擔が相當嵩マリ、動トモスル希望スルノデアリ、而シテ是ガ國民負擔ノ公ト減收ノ傾向ニ在ル階層ヨリモ、寧口新興所得階級ノ增收方面ニ對シテ負擔ノ増嵩ヲ希望スルノデアリ、斯ウ云フ趣意デ提案サレテ居ルノデアリマス、第十四ハ特別會計ノ新設ニ關スルモノ、第十五ハ特別會計法中ノ改正等ニ

顧ヒタイト、斯ウ云フヤウナ意味デアリマシタ、次ニ國債消化ノ方法デアリマス、其ノ料理屋ナドノ支拂ノ時ニ國債債券ノ抱合セナリ、地方々々ニ依ッテ一定シテ居ラナイ、又之ヲ一定サセルト云フコトハドウダラウカ、トテコトダ、地方ニ依リマシテハ、市町村稅或ハ町會費、部落會費又ハ地方ノ戸數割ニ準ジタヤウナ標準ヲ以テ、各其ノ土地ノ實情、周圍ノ狀況、各個人ノ内情、例ヘバ家族數トカ子供ノ數トカ、其ノ他色々家庭ノ事情ヲモ考慮シテ、多クノ人ガ見テ無理ノナイ所ニ、回ヲ重ネテ逐次是正シツ、負担ヲシテ貴フト云フ趣意デアルノダ、若シ夫レ多勢ノ勢ヲ驅シテ、或所デハ門戸ガ大キイトカ地位ガ高イトカ云フヤウナ、外見的ノ條件ノミニ依存シテ負擔ヲ強要スルヤウナコトガアルノラバ、凡ソ當局ノ趣意トスル所トハ頗ル反対デアルシ、背反シテ居ルモノ、デアルト云フコトヲ御承知願ヒタイ、斯ウ云フ答辯デアリマシタ、況シテ非時局産業ニ從事シテ居シテ、戰前ニ比べテ收入ノ増加モ大シテナク、物價騰貴ノ其他ニ依リマシテ各種ノ戰時負擔が相當嵩マリ、動トモスル希望スルノデアリ、而シテ是ガ國民負擔ノ公ト減收ノ傾向ニ在ル階層ヨリモ、寧口新興所得階級ノ增收方面ニ對シテ負擔ノ増嵩ヲ希望スルノデアリ、斯ウ云フ趣意デ提案サレテ居ルノデアリマス、第十四ハ特別會計ノ新設ニ關スルモノ、第十五ハ特別會計法中ノ改正等ニ

煙草用ノ卷紙ノ電線ノ現狀カラ觀マシテ、本邦ヲ除ク國內各地域ニハ其ノ生産ガ極メテ少く、需要ノ大部分ハ本邦製品デ以テ充足スル外ナイ狀況デアルカラ、煙草用ノ卷紙ニ付テハ、之ガ生産ノ確保ヲ圖ルト共ニ、本邦竝ニ國內各地域ニ對スル供給ノ適次第デアルガ、然ラバ現在國內ニ於ケル煙草用ノ卷紙ノ生産高ハドウ云フモノデアルカ、又其ノ生産者ハドウ云フモノデアルカ、又之ガ國內ノ需給關係ハドウ云フモノデアルカ、更ニ將來大東亞圈ニ於ケル生産高、文是迄ノ供給源等ヲ勘案シテ、今後ノ需給關係ニ付テドウ思ツテ居ルカ、又續イテ將來大東亞共榮圈ニ對スル供給上、之ガ製造ヲ政府ノ直營トスル計畫ハナイカト云フヤウナ質問ガアリマシタ、鹽ニ付キマシテハ、最近ニ於ケル内地鹽ノ需給、又内外地ヲ通ジテ從來ノ需給關係ガ今ドウナシテ居ルカ、其内ノ食料鹽ニ付キマシテハ目下其ノ一割ヲ規制シテ居ルガ、全國的ニ通觀スレバ相當フ質問モアリマシタ、其ノ答辯ノ中ニ、國內ノ食料鹽ニ付キマシテハ目下其ノ一割ヲ圓滑ナル供給ヲ圖ッテ居ル積リデアルケレドモ、往々局部的ニハ過不足ヲ免レナイト見テラレル點モナキニシモ非ズデアルカラ、極力今後其ノ是正ヲ致ス管デアルト云フヤウナ答辯ガアリマシタ、以上ヲ以チマシテ諸案ニ對スル質疑ヲ了ヘマシテ、討論ニ入りマシタ處、一委員ヨリ、是等諸法律案ハ、時局下極メテ緊要且適切ナル案件デアルカ

之ガ圓滿ナ遂行ノ重責ハ、一ニ繫ツテ政府當  
路者ノ雙肩ニ擔ハル、モノデアルト思フ、  
仍テ政府ハ、本委員會ニ現レタル各種ノ意  
見ヲ十分ニ參酌セラレテ、最モ慎重ニ且國  
民ニ對シ十分深切ナル用意ヲ以テ實施セラ  
レムコトヲ切望スル、尙戰局ノ推移ニ伴フ  
戰費ノ増加、從ツテ國債ノ激増ヲ見ツ、アル  
今日、是方國民各階層ニ割當負擔ヲ爲サシ  
ムルニ當ツテハ、從來動トモスレバ國民ノ負  
擔能力ノ實情ニ副ハザルノ憾が多イ、其ノ  
間町會、隣組等ノ取扱機關ニ於テ、中央行  
政當局ノ眞ノ意圖、計畫、希望ヲ了解セズ、  
往々社會各階層間ニ不必要ナル摩擦ヲ生ジ  
ツ、アルコトハ、決戰下銃後國民生活上極  
メテ遺憾トスル所デアル、政府ハ國民ノ最  
近ニ於ケル收入ノ實情ヲ檢討シテ、負擔ノ  
公平ヲ期スルヤウ、今後深甚ノ注意ヲ熱望  
シマシテ、最後ニ採決ニ移リマシタ處、前  
段申上ゲマシタ通り委員會ハ全會一致ヲ以  
テ、以上ノ諸件ヲ可決致シタ次第アリマ  
ス、甚ダ簡単デゴザイマシタケレドモ之ヲ  
以テ御報告ヲ終リマス

○子爵西大路吉光君 直チニ各案ノ第二讀會ヲ開カレムコトヲ希望致シマス

○子爵植村家治君 贊成

○議長(伯爵松平頼壽君) 西大路子爵ノ動議ニ御異議ゴザイマセヌカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○議長(伯爵松平頼壽君) 御異議ナイト認メマス

○議長(伯爵松平頼壽君) 十一案ノ第二讀會ヲ開キマス、御異議ガナケレバ、全部ヲ問題ニ供シマス、十一案全部、委員長ノ報告通リテ御異議ハゴザイマセヌカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○議長(伯爵松平頼壽君) 御異議ナイト認メマス

○子爵植村家治君 贊成

○子爵西大路吉光君 直チニ各案ノ第三讀會ヲ開カレムコトヲ希望致シマス

○議長(伯爵松平頼壽君) 西大路子爵ノ動議ニ御異議ゴザイマセヌカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○議長(伯爵松平頼壽君) 御異議ナイト認メマス

○議長（伊曾格平蔵）　諸君當聽、ノイエ  
メマス、次會ノ議事日程ハ、決定次第彙報  
ヲ以テ御通知ニ及ビマス、本日ハ是ニテ散  
會致シマス